
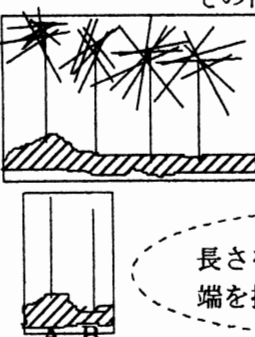


(2) 単元構成 (9 時間扱い)

時	遊	よ さ が ひ び き あ う 学 習 活 動															
1	問題の理解	<p>長さ比べ</p>  <p>紙をちぎって花火のちぎり絵を作ろう</p> <p>高く上がる一花 火一線の美しさ ちぎり絵づくり</p> <p>グループの中で一番長い線を、打ち上げ線 (ヒューン) にしよう</p> <p>○花火の写真などを提示し、興味や関心を高める。 ○折り紙を提供する</p>															
2	解決の計画・実行・検討	<p>長さを比べたい</p> <p>グループの中で誰のが一番長いのだろう</p> <p>みんな同じような長さのちぎり紙を持っている</p> <p>どうやって長さを比べるとよいのだろうか?</p> <p>友達とのひびきあい</p> <ul style="list-style-type: none"> 二つずつ並べるといいよ 端を揃えることが大切だよ グループの人の分を、一度に並べるとすぐわかるよ <p>長さを比べるときは、端を揃えて並べて比べるといいね</p> <p>ちぎった紙を大きな台紙に貼り付けて花火のちぎり絵を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> 一番長いちぎり紙は、打ち上げの線 (ヒューン) のところ その他のちぎり紙は、大輪の線 (ドン) のところ <p>ちぎり絵「花火」の完成</p> <p>高く上がる花火は、どの花火なのだろう</p> <p>打ち上げ線の長さを比べたい</p> <p>○完成したちぎり絵から線を2本写し取って提示する</p>															
3	問題の理解	 <p>長さを比べるときは、端を揃えて並べるよ</p> <p>ちぎり絵は貼り付け状態 端はそろっていない</p> <p>並べられないときには、どうやって長さを比べるとよいのだろうか?</p> <p>友達とのひびきあい</p> <ul style="list-style-type: none"> 写し取った物同士を並べるといいよ 短い物のいくつかで比べるといいよ 長い物に写し取って比べるといいよ <p>わたしの鉛筆で測ったら6本分だったよ</p> <p>ぼくの鉛筆だと8本分だよ</p> <p>消しゴムだと20個分になったよ</p> <p>跳び縄の真ん中よりも少し長いよ</p> <p>連結積み木だと53個分になったよ</p> <p>長い媒介物はすぐわかる</p> <p>短い媒介物は違いもわかるよ</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>A線</td> <td>B線</td> </tr> <tr> <td>鉛筆</td> <td>6本分</td> <td>5本分</td> </tr> <tr> <td>鉛筆</td> <td>8本分</td> <td>7本分</td> </tr> <tr> <td>消ゴ</td> <td>20個分</td> <td>19個分</td> </tr> <tr> <td>積木</td> <td>53個分</td> <td>50個分</td> </tr> </table> <p>鉛筆6本分と7本分なら、Bの方が長いのではないかな</p> <p>○短い媒介物で測った数値が、様々であることを示してゆさぶる</p> <ul style="list-style-type: none"> 測る物が違うと比べられないよ 測る物が小さい数が多くなるよ <p>並べられないときには、何か別の物を使って比べるといいんだ</p> <p>でも、同じ長さの物を基に測らないと、正しく比べられないんだ</p>		A線	B線	鉛筆	6本分	5本分	鉛筆	8本分	7本分	消ゴ	20個分	19個分	積木	53個分	50個分
	A線	B線															
鉛筆	6本分	5本分															
鉛筆	8本分	7本分															
消ゴ	20個分	19個分															
積木	53個分	50個分															
本時	問題の理解																
	解決の計画・実行・検討																

4
5
問題の理解
解決の計画・実行

花火のちぎり絵を飾る場所を探そう

○絵の縦と横を測り、それが入る掲示場所を探すようにする

絵の縦と横を測りたい

みんな同じ物で測らないとだめだよ

少し長い絵の縦と横長い物はない

何を基にして、測るといいのだろうか？

自分のオリジナル物差しを作ろう

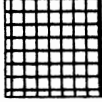
友達とのひびきあい

- ・厚紙を細長く切って物差しにしよう
- ・一目盛りを何の長さにするかな
- ・はじめのところは0だよ

同じ長さの物を基にすると、物差しができるんだ

6
問題の理解
解決の実行

広さ比べ



陣取りゲームをしよう

○マス目の入った紙を用意し、陣取りゲームをする

広さを比べたい

誰のが広いのだろう

みんな同じような広さ

どうやって広さを比べるとよいのだろうか？

友達とのひびきあい

- 切り取って重ねて比べるといいよ
- ・マスの数を数えると比べられるよ

重ねたり、マス目の数で、広さも比べることができるね

7
8
問題の理解
解決の実行

かさ比べ



多く水が入る入れ物を調べよう

○数種類の入れ物を提示して考える

水のかさを比べたい

どの入れ物に水が一番入るのだろう

見た目ではかわからない

どうやってかさを比べるとよいのだろうか？

友達とのひびきあい

- ・水を移し替えたらあふれる
- ・別な入れ物に移し替えて比べるといいよ

- ・水を移し替えて、あふれた方が多いとわかるよ
 - ・別な入れ物に移し替えて、高さを比べたらわかるよ
- 一つ一つ比べていたら大変だよ

一度にいくつもの水のかさを比べるにはどうしたらよいのだろうか？

友達とのひびきあい

- ・長さ比べの時、何がいくつ分かで、物差しを作ったよ
- ・別の小さな入れ物に移し替えていくつ分か測ればいい

○長さ比べの時の「何がいくつ分」の学習を想起させる

水のかさは、小さな入れ物に移し替えて、いくつ分かで測ることができるんだ
家でもいろいろな入れ物のかさを比べてみよう

9
問題の理解
解決

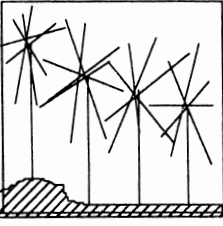
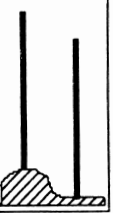
5. 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・ちぎり絵「花火」の打ち上げ線の長さを進んで調べようとしている。(関)
- ・単位量を決め、そのいくつかで長さを比べる方法に気づいたり、考えたりすることができる。(考)
- ・ちぎり絵「花火」の打ち上げ線の長さを間接比較によって比べることができる。(表)
- ・長さの間接比較による比べ方がわかる。(知・理)

☆線の長さを間接比較する活動を通して、自分で考えた比べ方やその計測結果を友達に伝えることができる。(ひびきあい)

(2) 本時の展開 (3/9)

遊	よ さ が ひ び き あ う 学 習 活 動																			
問 題 の 理 解		<p>高く上がる花火は、どの花火だろう</p> <p>○1本だけ端が揃っていない物を提示</p>																		
解 決 の 計 画 ・ 実 行 ・ 検 討	 <p>A B</p>	<p>○完成したちぎり絵から線2本を写し取った物を提示</p> <p>○何をを使って測定するか、子供一人一人に見通しをもたせる</p>																		
	<p>どちらが長い</p> <p>長さを比べるときは端を揃えて並べるよ</p> <p>ちぎり絵は貼り付け端はそろっていない</p> <p>線の長さを比べたい</p>																			
	<p>並べられないときには、どうやって長さを比べるとよいのだろうか?</p> <p>何か別の物を使って測るといいね</p>																			
	<p>友達とのひびきあい</p> <p>・写し取った物同士を並べるといいよ</p> <p>・短い物のいくつかで比べるといいよ</p> <p>・長い物に写し取って比べるといいよ</p> <p>・わたしの鉛筆で測ったら6本分だったよ</p> <p>・ぼくの鉛筆だと8本分だよ</p> <p>・連結積み木だと53個分になったよ</p> <p>・跳び縄だと真ん中よりも少し長いよ</p> <p>・消しゴムだと20個分になったよ</p>																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>A線</th> <th>B線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>跳び縄</td> <td>真ん中より上</td> <td>真ん中より下</td> </tr> <tr> <td>鉛筆</td> <td>6本分</td> <td>5本分</td> </tr> <tr> <td>鉛筆</td> <td>8本分</td> <td>7本分</td> </tr> <tr> <td>消しゴム</td> <td>20個分</td> <td>19個分</td> </tr> <tr> <td>積み木</td> <td>53個分</td> <td>50個分</td> </tr> </tbody> </table>		A線	B線	跳び縄	真ん中より上	真ん中より下	鉛筆	6本分	5本分	鉛筆	8本分	7本分	消しゴム	20個分	19個分	積み木	53個分	50個分	<p>○短い媒介物で測った数値を示してゆさぶる</p> <p>・長い物で測るとすぐ比べられるよ</p> <p>・短い物だと違いがわかるね</p>
	A線	B線																		
跳び縄	真ん中より上	真ん中より下																		
鉛筆	6本分	5本分																		
鉛筆	8本分	7本分																		
消しゴム	20個分	19個分																		
積み木	53個分	50個分																		
	<p>鉛筆6本分と7本分ならB線の方が長いのではないかな</p> <p>・測る物が違うと比べられないよ</p> <p>・測る物が小さいと数が多くなるよ</p>																			
	<p>・並べられないときには、何か別の物を使って比べるといいんだ</p> <p>・でも、同じ長さの物を基に測らないと、正しく比べられないんだ</p>																			
	<p><ふりかえり></p> <p>・〇〇くんがみんなの方を向かって発表していたね</p> <p>・〇〇さんの発表がくわしくてわかりやすかったね</p>	<p>○この時間における自分や友達の学習の様子を振り返る</p>																		